

# THE FACE 05

## Masamichi Higashiono

Photo\_Sakuratani Tatsuya  
text\_Onoda Ryutarou



# 「攻め」の結果として

## 東小野 正道

攻める。とにかく攻める。誰から見ても明らかなそのレーススタイル。彼をそうさせる「何か」とは？

わずかなスペースに飛び込む。時には強引とも思えるタイミングで果敢に勝負する。攻めるそれが彼の最大の形容詞だ。特に滑りやすい雨走路でギリギリのグリップで疾走する姿はまさに怖い物知らずだ。「あれだけのスピードの中で競い合う訳ですから恐怖心はやっぱりありますよ。でもそれにいかに向き合うかだと思います。俺の場合とにかく怖いのは早くやっつけたいんで(笑)だから雨の練習なんか、わざとギリギリのところでやってみたり。ピロツてねーぞー」って自分に言い聞かせるんです。まあ、どこか見栄っ張りなんでしょうね(笑)しかし攻めの姿勢にリスクはつきもので、落車、反則が少なくないという印象があるのもまた事実。率直にそのことについて聞いてみた。「そういう風に見られているのは自覚していますよ。よく怒られています(笑)でも自分から好きでやっているかっというところと違うんですよね」とかくー着じゃないと意味が無いと思ってるんで。そこを狙えるチャンスが少しでもあれば俺はそこに賭けたい、それだけです。ファンの方から怒られたりもしますが、そこは車券に絡んでた

り、期待されているからだと...言い聞かせてます!。そしてもう一つ、彼を攻めの姿勢に駆り立てるものがあった。それは彼に「攻めること」とは、少し抽象的な質問をした時だ。しばらく考え込んだあと、彼は照れながらも続けた「自分でするのも恥ずかしい話なんですけど、俺、あのヘルメットとプロテクターを着けるとヒーローになれる気がするんですよ(笑)。それしたらファンや子どもの前でもかっこいいところ見せたいかなやないですか、そんな感じですね! ちようちよ子どものころ夢中で見てたプロレスみたいですね、少しでも派手に目立つように。だからあんなまっ黄色のつなぎなんです(笑)勝負の世界に生き、夢を与える。それが彼を突き動かす一番の要素なのだろう。

1974年4月4日、岩手県出身。25期・飯塚所属。果敢なスタイルで特に雨走路では無類の強さを発揮する。日々を綴ったブログのファンも多い。168.5cm、57.5kg



### 【東小野 正道選手出走予定の主なレース】

8/17(土)~21(水) 第20回 G1 ムーンライトCC 争奪戦(伊勢崎)  
9/12(木)~16(月) 第17回 SG オートレースグランプリ(船橋)  
9/21(土)~25(水) 第56回 G1 ダイヤモンドレース(飯塚)

8/23 金 【ギラヴァンツ北九州杯 サマーナイトカーニバル】  
8/26 日 110m スーパーハンデレース



TOPICS 《真夏のナイター開催注目のレース!》  
人気選手が超ハンデに挑む!

オートレースのトップレーサーが110m 後方から追いつける! 6周目で奇跡は起きるのか!? 飯塚オートの人気企画レース、今回は荒尾聡選手、東小野正道選手が挑戦!



### SPECIAL\_1

荒尾選手 出場

8/23 金 12R  
8/25 日 12R



### SPECIAL\_2

東小野選手 出場

8/24 土 12R  
8/26 日 11R

飯塚市鮎田 147  
●<http://www.iizuka-auto.jp/>(PC)  
TEL.0948-22-1153

